

この義援金を何かの役に立ててほしい

日本チューニングカー大好き同盟より

東京オーサロンに続き、2月には名古屋、大阪でチューニングカーショーが開催されるはずだった。その直前の大地震による阪神大震災勃発。あの悲惨な状況に、オレたちもいろんな思いが交錯した。大阪のショーが中止に決まった中、名古屋のショーでは何かをやらなければ、という声がか自然に起こるのも当然だ。オレたちができること、まずは義援金の募集くらいだった。



オークションの義援金箱の係は正オフィスの北原さんが担当してくれました。箱はばしてないからね。



来場者のファンもみんなが個人的に募金してくれたのがうれしいね。



オークションのセリはドリキンとDelのコンビだった。



ドラッグー川崎もHKSから義援グッズを持ち込んで参加してくれるなど、いろんな協力があった。

郵便振替払込金受領証

口座番号 001706
右記めにご記入ください

加入者名 日本赤十字社
金額 985528
山辺郡都祁村大字小倉1100番地の3
株式会社エッチケー・エス関西サービ
ス 日本チューニングカー大好き同盟
代表 向井 敏之 一同

料 金 円
特殊取扱 免

7.2.7
4506

この受領証は、大切に保存してください。(郵政省)

切り取らないで郵便局に持参してください。

※この受領証は「日本赤十字社」が発行したもので、お手持の受領証と異なる場合は、お手持の受領証を大切に保管してください。

この義援金の音頭をとったのは、もちろん現場に近い大阪を中心にした関西のチューナーだ。直接の当事者じゃないけど、そのきびしい状況は身を持ってわかるし、なんとかしたいというのも人情に違いない。

これはOPTIONだってOPTION2だって同じ思いだ。

オレたちがクルマ、チューニングを楽しめるのは平和だからだし、突然の被災に複雑な感情が湧く。被災地を見たDayやサイトOPT2編集長もショックを受けて帰ってきたのは先月号でわかったよな。

義援金募集は、トライアルの牧原さんやHKS関西の向井さん、藤田エンジニアリングの藤田さんら先頭にアフターマーケットのメーカーやチューナーの個人的な寄付ほか、義援のためのグッズを持ち寄って、来場したみんなにせりおとしてもらうオークション形式にした。

こんなイベントの司会は、対話のうまいドリキン土屋圭市にやってもらったってわけ。オークションが始まると、いろんな出展ショップからどんどんグッズが集まり、みんなの関西大震災に対する義援の気持ちが伝わってきてうれしかったね。

集まったのは、総額98万5528円。額が細かいのはみんなが小銭まで全部、義援金の箱に入れてくれたからだ。

あの被災者に対しては微びたる金額かもしれないけど、みんなの気持ちなのだ。なんでもいから、何かをやらなければいけない、という気持ちの表れなのだ。

このOPTION2の誌面を借りて、協力してもらったみんな、そして名古屋ショーの関係者の方がたに、報告とお礼をしたいと思います。

被災地のクルマファンの人はもとより、関西近郊の人も頑張ってください。一日も早い復興を願いながら、オレたちもチューニングを楽しめる平和を噛みしめたい。